

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		新型コロナウイルスの感染防止対策	感染防止を徹底的に行い、感染しない、させない。	<ul style="list-style-type: none"> 職員: 出社時手洗いは手指の消毒、検温、マスク着用を必ず行う。 入居者・利用者: 手指の消毒、検温、マスク着用外出は自粛する。 家族・業者: 玄関に防護壁から中に入らないよう注意喚起をする。物品の搬入は屋外縁台に置いていただく。 	可及的速やかに
2	35	昨年まで水害の避難所は佐久山地区公民館であったが、今年度に入りふれあいの丘青少年研修センターの体育館が避難所になったため、マニュアル変更とともに新たな避難所への動線や避難時の車両・運転手の確保と昼間・夜間時の避難方法の再構築	ふれあいの丘青少年研修センターの体育館まで5 kmあり、短時間で入居者、利用者を安全に避難させること。	<ul style="list-style-type: none"> 実際に訓練を行い、元消防署長(現法人監査役)に立ち会って貰う。 常に定期天気予報、市が発信しているメールを把握する。 訓練後は必ず反省会を行う。 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。